

全国にあるメイド・イン高岡の銅像

世界一のブロンズ銅像のまちを自負する高岡では、全国にある銅像(ブロンズ像)やお寺の灯籠のほとんどをつくっています。あなたも知っている人気キャラクター像もきっと高岡産まれです。そんな「高岡っ子」のほんの一部をご紹介します。



水木しげるロード
高岡市 高岡城跡公園



両津勘吉像
高岡市 東区東町
設置年 平成17年

発行/高岡市都市創造部都市計画課
〒933-8601 高岡市小丸7-50
Tel.0766-20-1407 Fax.0766-20-1414

高岡古城公園

23 高山右近像
作者 西谷 方昭
設置場所 大手口
設置年 昭和45年(高山のあまのぼねまつり)
高山右近の像(土)をした牛(ステンレス)・高山右近の尊(民間会社)が創立60周年を記念して市庁へ寄贈。

24 旅の記憶
作者 山本 正通
設置場所 市街地内
設置年 昭和63年(高山のあまのぼねまつり)
かつて折した折の記憶の中の風景と、高岡城跡の印象を思い出させて活用したため、古城公園の景観歩道の整備事業に合わせて設置。



25 はばたきカリヨン(飛翔)
作者 梶本 邦規
設置場所 市民会館前広場
設置年 平成元年(高山のあまのぼねまつり)
高山のあまのぼねまつり(車庫)100周年を記念し、新世紀へ向立った高岡のシンボル・モニュメントとして設置、旗の旗が目を引く。

26 絵巻塔
作者 安久 大天
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成2年
有名書画(154名)の「かかげ塔」のレリーフ



27 結と鶴
作者 島崎 謙治
設置場所 東区東町
設置年 平成17年

28 女
作者 松原 隆山
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

29 結と鶴
作者 島崎 謙治
設置場所 東区東町
設置年 平成17年

30 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

31 時
作者 津江 高純
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

32 技
作者 長谷川 健記
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

33 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

高岡駅南エリア

34 鶴
作者 北村 高望
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

35 私の家
作者 高木 直樹
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

36 家
作者 北村 高望
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

37 行
作者 高木 直樹
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

38 家
作者 門野 謙三
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

39 レダ
作者 河田 尚策
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

40 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

41 前田利長公
作者 米久 一
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

42 鶴
作者 北村 高望
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

43 鶴
作者 北村 高望
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

44 象
作者 安久 大天
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

45 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

46 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

47 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

48 しなやか
作者 河野 光雄
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

49 梅
作者 米久 一
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

50 前田利長公
作者 米久 一
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

51 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

52 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

53 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

54 鶴
作者 島田 博厚
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

55 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

56 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

57 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

58 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

59 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

60 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

61 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

62 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

63 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

64 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

65 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

66 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

67 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

68 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

69 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

70 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

71 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

72 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

73 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

74 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

75 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

76 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

77 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

78 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

79 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

80 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

81 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

82 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

83 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

84 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

85 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

86 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

87 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

88 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年

89 大地の扉
作者 津田 満寿夫
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年



まちなかアート

散策マップ

高岡の銅像・彫刻



90 伝八の扉
作者 伝八の銅像制作チーム
設置場所 市民公園動物園
設置年 平成17年
高岡の過去・現在・未来(未来ロード)に、市民公園から抜け出した動物達が、過去から受け継いだメッセージを携え、高岡の明日に向けて喜び上がる様子イメージしている。

TEL.0766-20-1407

高岡駅前エリア

1 大伴家持像
 作 ● 家 治一
 設置場所 高岡駅前商店街
 設置年 平成26年
 大伴家持と少女二人、昭和6年に第1回万葉まつりの開催を記念し設置されたの。ウレシ高岡地下街のフルオープンに合わせて修復、再設置された。

2 高岡市ドラえもんポスト
 設置場所 高岡駅交差点(待合室)
 設置年 平成22年
 高岡市出身の本人が家持子・F・不二雄先生の生誕80年を記念して、先生の代表作である「ドラえもん」をモチーフとして高岡駅前で制作したものである。

3 ドラえもん散歩道
 設置場所 ウイングマイング公園
 広場
 設置年 平成23年
 「平成時代の児童社会に贈られるおもちゃ(夢)」ボールの上にドラえもんとその仲間たちの身体がLED不夜城を彩り、子供たちにも楽しめる空間となっている。

4 万葉の風
 千代紙によるイタナーシクワリ空間を奏する音階塔、石にまつる(風のソラシロ、はなはなソラシロ、空吹舞の歌のソラシロ)
 作 ● 万葉の風制作チーム
 設置場所 ウイングマイング公園
 設置年 平成23年
 設置場所 高岡駅前商店街
 設置年 平成23年
 万葉の時代から響いた千代紙を自然の美しさを感じながら、大きなオブジは四季折々の風を、小さなオブジは人文化が出会うことをイメージしている。

5 ほかほか
 作 ● 中 泰樹 千真 眞多 幸江 綾田 愛子 吉行 良平
 設置場所 高岡駅前商店街
 設置年 平成14年
 「交通安全を兼ねたおかのシンボル」として、高岡短期大学(現富山大学芸術文化学部)の学生が制作。進路指導をモチーフに、親が子供を高く見守る姿を表現している。

6 水のみ獅子像
 作 ● 山田 雅夫
 設置場所 高岡駅前商店街
 設置年 平成6年
 水たまりの象徴として、獅子の口から水が出る。

7 すえひろーど
 作 ● 山田 雅夫
 設置場所 高岡駅前商店街
 設置年 平成6年
 高岡短期大学(現富山大学芸術文化学部)の学生が制作。進路指導をモチーフに、親が子供を高く見守る姿を表現している。

8 御旅屋通り
 バックレス
 作 ● 通山 一樹
 設置場所 御旅屋通り商店街(大和町)
 設置年 昭和61年
 道沿いのあまふすのイメージに、椅子にこたえる女性、御旅屋第一地区(市川町)の学生が制作。進路指導をモチーフに、親が子供を高く見守る姿を表現している。

9 大伴家持鞍轡
 作 ● 山田 雅夫
 設置場所 高岡駅前商店街
 設置年 平成6年
 大伴家持が鞍馬守として在任中に鞍馬鞍轡をイメージして制作。

10 根太郎と仲間たち
 作 ● 米納 宗宏
 設置場所 御旅屋メルヘン広場
 設置年 平成5年
 根太郎と仲間たちの彫刻、作品にも入り込める楽しいコミュニケーションである。

11 楽隊の窓
 作 ● 友山 一平
 設置場所 御旅屋メルヘン広場
 設置年 平成5年
 「ソラシロ」の音楽隊(カ、ロ、イ、エ、ネ、コ、ニ)が、音の大小に響きあっている。

12 The wolf and seven kids
 作 ● 高山 純治
 設置場所 御旅屋メルヘン広場
 設置年 平成5年
 多くの人が愛された童話「狼と7匹の子羊」をテーマにした、子供のためのストーリーファンタジー的彫刻作品。

13 鳥と少年
 作 ● 山田 雅夫
 設置場所 御旅屋メルヘン広場
 設置年 平成5年
 鳥を羽でメロンの世界にたたく少年の姿、丸い鳥の目にもメロンの目も表現されている。

14 伝えの扉 彫刻は表紙にあります。

15 えんじゆ通り
 鐘守の杜のアルチザン
 作 ● 鐘守の杜プロジェクト(たまたま)
 設置場所 バイオガーデン
 設置年 平成15年
 鐘守の杜の生物、アルチザン(2年、観音の動物、動物の足跡)が、音の大小に響きあっている。

16 黄影
 作 ● 高田 裕太郎
 設置場所 新御旅屋メルヘン(ホテル入口)
 設置年 昭和61年
 彫刻のあるまわりの彫刻、飛鳥、鳥、繁栄を表現した動物作品。

17 仲よし
 作 ● 田中 朝
 設置場所 えんじゆ通り
 設置年 昭和64年
 彫刻のあるまわりの彫刻、飛鳥、鳥、繁栄を表現した動物作品。

18 ウェザー・レディ
 作 ● 関 正司
 設置場所 新御旅屋メルヘン(ホテル入口)
 設置年 昭和61年
 彫刻のあるまわりの彫刻、飛鳥、鳥、繁栄を表現した動物作品。



12 The wolf and seven kids



13 鳥と少年



14 伝えの扉



15 えんじゆ通り



16 黄影



17 仲よし



18 ウェザー・レディ



19 鐘



20 高岡大仏



21 鳳凰像



22 永遠の絆



23 鐘



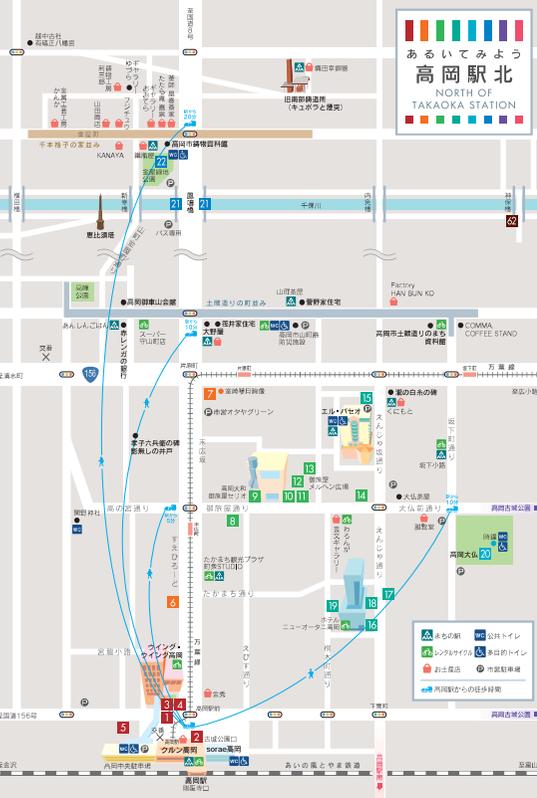
24 鳳凰像



25 鐘



26 鳳凰像



あるいてみよう
高岡駅北
 NORTH OF
 TAKAOKA STATION